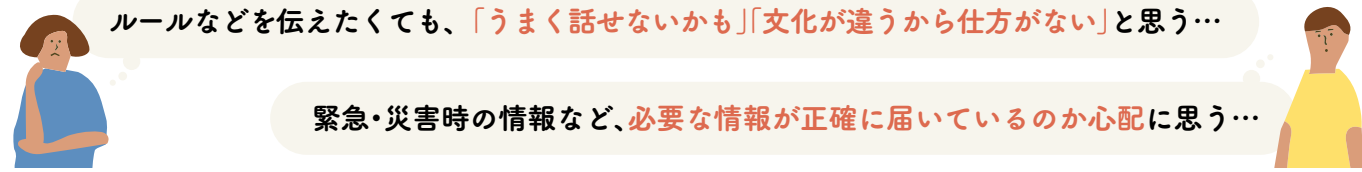


TRY! 多文化コミュニケーション

INTERCULTURAL COMMUNICATION

身近で外国人に出会った時のあるある…



不安や心配を解消！3つのTRY!



「やさしい日本語」とは、日本語があまり得意でない人に配慮して、分かりやすく言い換える表現です。阪神・淡路大震災をきっかけに、早く、正しく、分かりやすく情報を伝えるための方法として考えられました。

例文 「分別してくれてありがとうございます。でも、今朝はびんのごみ出し**厳禁**の日です。」
 ↓やさしい日本語にTRY!
 「ごみを**分けて**くれて ありがとうございます。でも、**今日の朝**は **びんのごみ**を **出してはダメ**な日です。」

「やさしい日本語」をもっと知るなら

バックナンバーも見られる

特設ウェブサイトで「やさしい日本語」を詳しく紹介しています

アンケートに答えてプレゼントに応募しよう!

URL <https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000034473.html>

HOWのウェブサイトはこちら

URL <https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000003318.html>

「やさしい日本語」でお話しをしています!

東大阪市多文化共生情報プラザ

市役所本庁舎16階にある、外国人住民のための相談窓口です。市役所の手続きのサポートや、日本での暮らしに関する情報提供、各種相談を11言語で行っています。

TEL.06-4309-3311

ひがしおおさか たぶんかきょうせい

こちらからもアクセスできます▶

ひとりで悩まないで、まずはご連絡ください。
 秘密厳守! 相談はすべて無料

女性のための相談

面接相談 ※電話予約が必要です
 夫婦関係、子育て、介護など女性のさまざまな悩みを受け止め、自分自身の力で次の一歩を踏み出せるように相談員がサポートします。

労働相談 ※電話予約が必要です
 解雇、ハラスメントなどの職場のトラブル、労働時間、年金などの相談に女性社会保険労務士が応じます。ご予約いただければ電話での相談も可能です。(職業紹介・あっせんではありません)

法律相談 ※電話予約が必要です
 女性をとりまく法律上の問題に女性の弁護士が相談に応じます。予約は相談日の2週間前から受け付けます。

▼電話予約はこちら▼
 TEL.072-960-9205 火~日曜日(イコーラム休館日を除く) / 10:00~16:00

電話相談 TEL.072-960-9206
 専門相談員があなたの悩みを受け止め、あなたをサポートします。
日時 火~日曜日(イコーラム休館日を除く) / 10:00~16:00
 ※夜間相談: 第4火曜日(休館日の場合は第3火曜日) / 18:00~20:00

女性の悩みを外国語で相談できます
 英語 / 中国語 / 韓国 / 朝鮮語など ▼予約はこちら▼

日本語が話せない方 TEL.06-4309-3311
 (市役所内の多文化共生情報プラザ)
 英語 / 中国語 / 韓国 / 朝鮮語 / ベトナム語
受付時間 火~金曜日(市役所が開いている日) / 10:00~16:00

日本語が話せる方 TEL.072-960-9205
受付時間 火~日曜日(イコーラム休館日を除く) / 10:00~16:00

DVに関する専門窓口

東大阪市DV専門相談
 配偶者等からの暴力(DV)に悩む方へ。まずはお電話を。専門相談員が対応します。
日時 月~金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00~17:30
 TEL.06-4309-3191

大阪府東大阪子ども家庭センター(DV専用)
 配偶者等からの暴力に関する相談
日時 月~金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00~17:45
 TEL.06-6721-2077

学ぶ、集う、考える、笑顔の発信地

東大阪市立男女共同参画センター

TEL.072-960-9201 FAX:072-960-9207

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

所在地: 〒578-0941 東大阪市岩田町4-3-22-600
 「希来里(きらり)」ビル施設棟 6階
 アクセス: 近鉄奈良線「若江岩田駅」下車、北側すぐ
開館時間: 9:00~21:30
TEL: 072-960-9201 **FAX**: 072-960-9207
休館日: 月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、その翌平日が休館)及び年末年始(12月29日~翌年1月3日)
 ウェブサイトはこちら▶

男性のための相談

電話相談 TEL.072-966-5002
 男性相談員による男性のための電話相談です。仕事や家庭などに関するさまざまな男性の悩みの相談に応じます。
日時 第1土曜日 / 13:00~17:00 第3水曜日 / 19:00~21:00

大阪府女性相談センター
 配偶者等からの暴力に関する相談、家族や男女関係のトラブルなどの相談
日時 9:00~20:00(祝日・年末年始を除く)
 TEL.06-6949-6022
日時 24時間 365日対応(夜間・祝日DV電話相談)
 TEL.06-6946-7890

内閣府 DV相談
 TEL.0120-279-889(24時間受付)
 ウェブサイト(10か国語対応)はこちら▶

How! 2022 vol.55

男女共同参画社会をめざす情報紙

市民の3.8%が外国人住民

外国人選手が多く在籍するラグビーチーム

市内の4大学には留学生が1300人

モノづくり企業で働く多国籍の技能実習生

HIGASHIOSAKA CITY

HAMAZONO RUGBY STADIUM

SUPERMARKET

81か国の人暮らし、東大阪市

笑顔で一緒に暮らしていくには?

2022 vol.55

How!

編集発行: 東大阪市 人権文化部 多文化共生・男女共同参画課
 〒577-8521 東大阪市荒本北 1-1-1
 TEL 06-4309-3300 FAX 06-4309-3823
 Eメール danjokyodo@city.higashiosaka.lg.jp

制作: 株式会社 オフセット
 発行: 令和4年11月

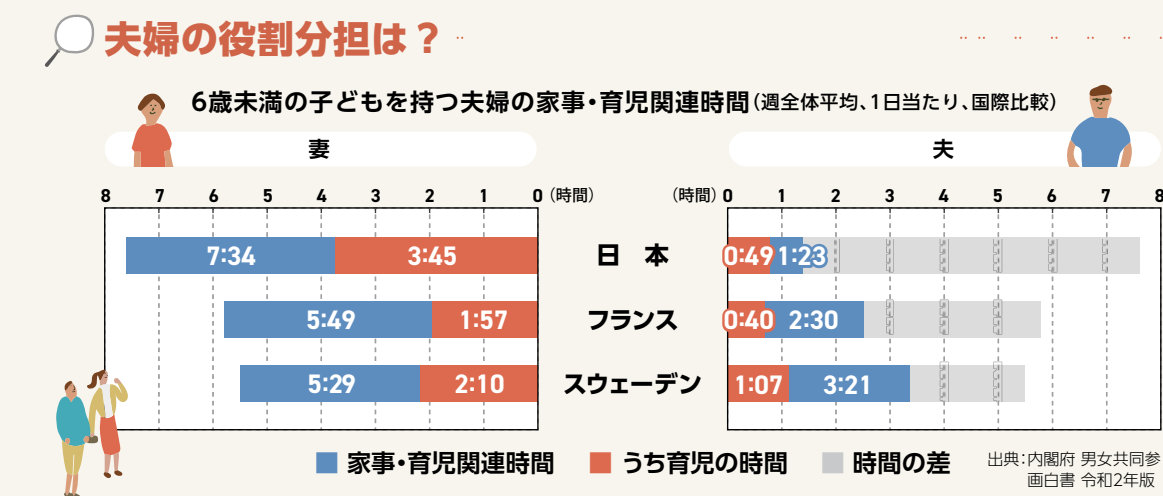
このパンフレットは環境に配慮して、古紙パルプ配合率70%以上の紙を使用し、植物油インキで印刷しています。

VEGETABLE OIL INK

日本と世界の男女共同参画

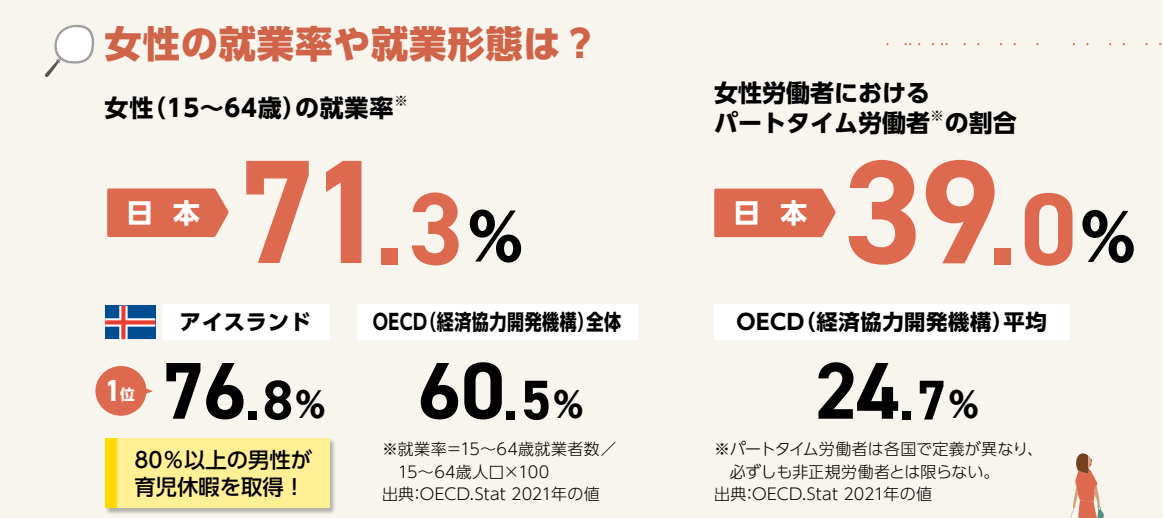
データで比較

世界には、家事・育児、男女の働き方についてさまざまな考えがあります。男女共同参画について、日本や世界の現状を見てみましょう。



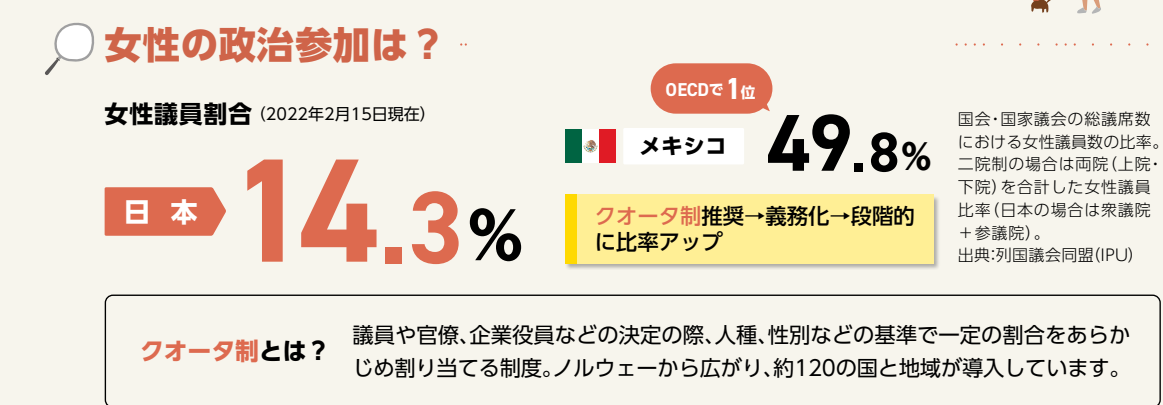
MEMO

男女の家事・育児時間の差が大きいのは日本。他の先進国では、短時間の労働環境や先進的な育児休業制度等によって、女性のキャリア形成や男性の家事・育児参加率に成果が表れています。



MEMO

日本の女性の就業率は高い水準です。出産・育児により低下する年代でも近年は上昇傾向ですが、就業形態はパートタイム労働者が増え、家計の補助的な役割や一時的な就業にとどまることが一般的です。



MEMO

各国では子育てと両立しやすいように審議日時の調整、議会内の託児所の設置、育休中の代理投票などの取り組みが行われています。

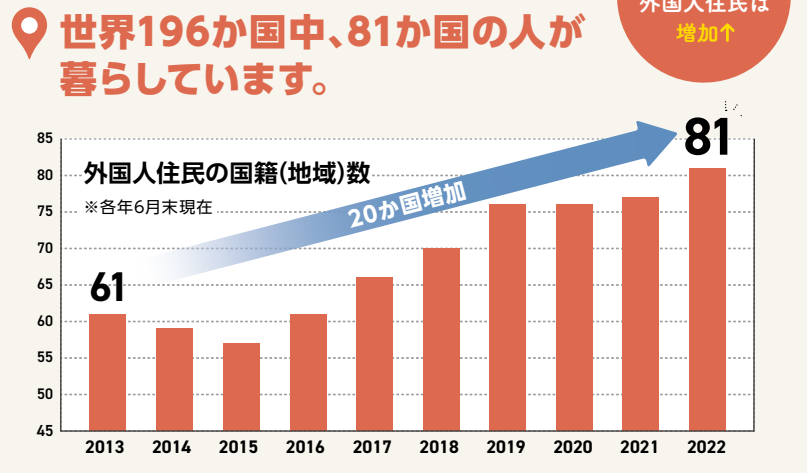
世界のTRY!

各国の取り組みを一部ご紹介! 日本でも当たり前になる日が来るかも!?

スウェーデン	フランス	韓国
先進的に男女双方の仕事と育児の両立に取り組んできた国。現在、 育児休業は男女共に3カ月以上の取得を義務 にしています。	週35時間労働制 、育休後の仕事の地位を保障、育児による所得減額の保障などを法整備し、女性の高就業率をキープ。	男女両方が育休を取ると給付金が増額される ボーナス制度「パパの月」 を導入。男女双方の育児参加を広げています。

世界の人々が集まる東大阪市

人口は減少↓ 外国人住民は増加↑



「男女共同参画」にまつわるお話を聞きました!

栄養士をめざす、ネパールからの留学生

東大阪大学短期大学部 実践食物学科2年生 グルン シリジャナ GURUNG SIRJANAさん

モノづくり企業で活躍中!

技能実習とは?
外国人技能実習制度によって、開発途上国から日本の技術や知識を習得するために在留すること。習得した技術を自国の経済発展に生かすことを目的としています。

Q.留学した理由を教えてください
最初は日本語を勉強するために来ました。日本料理に興味を持ち、今は東大阪大学短期大学部の栄養士コースで学んでいます。

Q.今めざしていることは何ですか
ネパールでは栄養士の仕事はあまり一般的ではないですが、日本ではさまざまな分野で活躍できることを知りました。女性も多い仕事です。今は日本で国家資格の栄養士免許を取り、食品関係の会社へ就職することをめざしています。

Q.日本で暮らしたいのはなぜですか
女性が活躍できる仕事がたくさんあり、安全で自由に働けるから。ネパールでは女性は夜あまり出歩けません。また教育の機会が充実していても、その後女性が社会に出て働くことが望まれない風習があります。私の家族や親せきの女性で、外で働いている人はいませんね。

Q.男女共同参画に必要なことは何でしょう
ネパールでは、女性は働き始めても、結婚や出産ですぐにやめる人が多かったです。日本にも、同じように出産や育児の課題がありますよね。私は頼れる家族が近くにいないので、たくさんの仲間とサポートし合える環境や、制度の整った会社と出会えたらいいなと思います。

日本は女性の挑戦を受け入れてくれると思います。私も強い気持ちで、目標に向けて進んでいきたいと思っています。

シリア国籍、クウェート国育ち。国際結婚をして日本で暮らす

イズMAIL アルカイ Ismail Alqaieさん (写真右:妻の尾崎 亜理さん)

Q.なぜ日本に来たのですか
私たちは旅先のインドネシアで出会いました。改めて私がプロポーズしようと来日した時、コロナ禍で帰国できなくなりました。クウェート国での結婚生活を諦め、日本で暮らすことを決めました。

Q.クウェート国はどんな国ですか
石油産業が盛んでアラブ諸国の中で平和で安全な国。多くの人々が仕事をもち、豊かな生活を送っています。イスラム教は男女間の交流は制限されていて、学校も男女別です。女性との交際は結婚が前提。「一夫多妻」はごく一部のことであります。

Q.日本に来て感じることは
日本に来て夜間の中学を卒業し、今は高校に通っています。隅々まで行き届いた教育を受けられる日本では、さまざまな可能性がりますね。社会システムも複雑で驚きます。クウェート国で暮らしていたころより、広い世界やチャ

なくそう、心の国境

ボーダー

男女の違い、ルーツや文化の違いを認め合って共に暮らすことは、まちが成熟する力になります。一人一人が地域の大切な担い手なのです。

人権の尊重

国籍だけでなく、文化、価値観の違いがあることを理解し合う

社会参加の促進

誰もが安心して暮らし、創造し、自己表現できる場と機会があること

多様性と寛容性のある地域社会の形成

いろいろな人が能力や個性を發揮し、活躍できる社会をつくる

東大阪市は、すべての人が、自分らしく生きることが尊重され、お互いに助け合い、輝くことのできる共生社会の実現をめざしています。



家族と離れて働く、スリランカからの技能実習生

株式会社三共製作所 ディッサナヤカムディヤンセラグ マユミ コシラ DISSANAYAKE MUDIYANSELAGE MAYUMI KOSHILAさん

Q.どうして日本で働いてるのですか
2017年から3年間三共製作所で働き、今年の夏にまた日本に来ました。スリランカにいた2年間で母との別れがあり、結婚をしました。その中で改めて、将来思い描く生活をするために、必要なスキルや資金を得たいと思いました。

Q.どんな仕事をしていますか
機械を使った金属加工や、手作業でのネジの組み立てです。最初は、言葉や文化が違う中で不安もありましたが、会社の皆さんがとても親切で優しく、技能実習生の友だちもたくさんできました。

Q.働く女性について感じることは
スリランカの女性は外で働くより、家業や家事・育児をする人がほとんどです。最近では会社勤めをする女性もいますが、給料面などでまだ課題が多く、女性が働くメリットが少ないと感じます。日本で暮らす人たちは常に忙しく働いている印象です。家事や育児しながらの仕事は大変ですね。私たち外国人が働くためのサポートをしてもらっているように、それぞれに合った社会のサポートが大切だと思います。

Q.あなたの理想の暮らしは
私は1年前に結婚したばかり。家族と一緒に過ごし、いつか子どもも育てたい。今は頑張ってるけど、10年後には家庭と仕事を大事にした生活をしたいと思っています。スリランカでは、自分の店を持ち服や雑貨を売っている女性が多いです。私もいずれそんな風に、自分のペースで仕事ができると幸せです。